## 令和元年度

事業計画及び収支予算書

一般財団法人大村市文化・スポーツ振興財団

## 目 次

1 事業計画1~4 頁2 収支予算書5~9 頁

#### 1 事業計画

令和元年度は、大村市体育文化センター及び大村市体育施設8施設の指定管理者として管理運営の充実と利用促進を図ります。

また、大村市総合運動公園と大村市松山テニスコートの管理委託業務を受け、利用の安全管理と良好な利用環境の確保を図ります。

自主事業については、芸術文化及びスポーツの振興を図り、多様で豊かな魅力あるまちづくりや心身の健全な発展に寄与する事業を実施します。特にトミカ博を開催し、市が推進する交流人口の増進に寄与するとともに市民のシーハットおおむらの利用促進に努めます。

施設管理を行う上では、施設の安全管理はもとより、公平性を維持しながら弾力的な運営に努め、市民サービスの向上を図るとともに、管理業務を通じて取得した特定個人情報や個人情報の保護の徹底や関係する法令、条例、規則等を遵守した適正な管理運営を図ります。

#### 1. シーハット感謝デー事業 (継続事業)

公益目的事業として、「シーハット感謝デー」を実施します。

令和元年度は8月10日を予定しており、市民の方々に楽しんでいただくイベントを企画 します。施設を利用されている団体には、日ごろの活動の発表の機会も提供します。

また、スポーツや健康のための企画を行い多数の市民に来館していただくことで「シーハットおおむら」の利用促進に努めます。

#### 2. 大村市体育文化センター指定管理業務(受託事業)

さくらホール及びメインアリーナの施設利用者との調整を行い、効率的な運営に努めます。 また、大村市中央公民館と連携し、施設の有効利用を図ります。

全国、九州大会の開催時には、内容に対応した運用を円滑に実施し、安全で快適な利用環境の提供に努めます。

開館から20年以上が経過した施設機能維持のため、大村市と協議した設備を含めた改修 等が円滑に行える様に連携を図っていきます。また、施設・設備の安全確保のために、定期 的な安全点検や修理等で適切な維持管理を行います。

多くの利用者が利用できるように公平な利用の確保に努めます。また、火災等の緊急時を 想定した訓練を実施します。

#### 3. 大村市体育施設 8 施設指定管理業務(受託事業)

大村市陸上競技場、大村市野球場及び大村市古賀島スポーツ広場等の屋外8施設の整備と 予約、問い合わせ等を一体的に管理し、利用者の利便性の向上を図り、快適にスポーツを楽 しめるように施設の機能維持に努めます。

安全・安心を確保し、事故を未然に防ぐために日常点検を確実に行い、緊急を要する修理 は速やかに実施することで施設設備の維持管理や衛生的な環境を維持します。

市民の健康維持やスポーツ活動の活性化のために施設の管理業務を通して、スポーツの振興に寄与するとともに、大村市や大村市体育協会等と連携し、利用促進を図ります。

#### 4. 大村市松山テニスコート管理委託業務(受託事業)

テニスコートの利用者の安全確保を図るとともに、良好な利用環境の確保のために適正な 管理業務を行います。

#### 5. 大村市総合運動公園管理委託業務(受託事業)

ソフトボール・軟式野球その他多目的に利用できる「運動広場」と、グラウンドゴルフや ゲートボールなどの競技も実施できる「グラウンドゴルフ場」の施設であり、利用者の安全 確保を図るとともに、良好な利用環境の確保のために適正な管理業務を行います。

#### 6. 自主事業(受託事業)

スポーツ事業と文化事業の二つの柱で、市民の多様な要望に応えて幅広いジャンルの事業 に取り組むことで、これまで以上に多くの市民に喜んでいただけるよう努めます。

#### ①スポーツ事業

市民の健康づくり、スポーツの普及振興を図ります。

子供から中高年までの全ての市民を対象に以下の教室を継続して開催し、子供たちの健全な育成と市民の健康づくりをサポートします。「チアダンススクール」、「キッズスポーツクラブ」、「夏休みかけっこ教室」、「ストレッチ教室」、「50歳からのいきいき運動教室」

十八銀行女子陸上部の皆さんを講師に迎え「ランニングクリニック」を開催し、市内の陸上競技の振興と競技力向上を目指します。また、本年度も「西日本クライミング選手権シーハットカップ2019」を開催します。

#### ②文化事業

多くの市民に多様な舞台芸術に触れる機会を提供する「鑑賞型事業」と、地域から発信する文化力向上につながる「プロデュース型事業」を実施します。

#### • 鑑賞型事業

「『ひだまりの詩』藤田恵美アコースティックコンサート」、今年で3回目の「歌劇 ザ・レビュー ハウステンボス 大村公演」、恒例の「大村寄席」では俳優として活躍する風間杜夫さんによる古典落語の独演会、日本を代表するジャズサックス奏者の渡辺貞夫さんによるライブ「渡辺貞夫 JAZZライブ」と著名なアーティストによる公演を提供します。

「名作映画上映会」は「シーハットシネマ」と名称変更し、映画の面白さを伝える内容に します。

3年ぶり3回目の「トミカ博 in NAGASAKI」を開催し、来場する全てのお客様が笑顔で楽しめるイベントとして、県内はもとより県外からもお客様を呼び込みます。

#### ・プロデュース型事業

本年度は長崎OMURA室内合奏団と共同制作で「オーケストラで聴く『映画&ミュージカル』の名曲たち」を開催し、映画音楽とミュージカル音楽の名曲の演奏を行い、定期演奏会とは違うオーケストラの魅力を提供します。

また、長崎OMURA室内合奏団とは共催で「長崎OMURA室内合奏団大村定期演奏会」、「OMURAミュージックキャンプ」を引き続き開催します。

オリジナル市民ミュージカルの上演を目標に、歌やダンス、身体表現でミュージカルの楽 しさが体感できる「ミュージカルワークショップ」を行います。

芸術文化の裾野を広げることを目的に「シーズンコンサート」を開催し、日頃から研鑚を 積んでいる演奏者・団体にその成果を披露する場を提供し、市民の方々が気軽に音楽を楽し める機会を創出します。

### 7. スポーツ・文化事業計画一覧

#### ①自主事業(スポーツ事業)

	事業名	開催期日	場所·会場	内 容
1	シーハットおおむら チアダンススクール	平成31年4月~ 令和2年3月	リハーサル室	子供たちがチアダンスの基礎を楽しみながら学びます。ダンス技術の向上だけでなく、仲間への思いやりの心、チームワークを大切にする心を育てます。 (対象:キッズクラス/年長園児〜小学2年生、ジュニアクラス/小学3〜6年生)
2	キッズスポーツクラブ	平成31年4月~ 令和2年3月	アリーナ	幼稚園クラスと小学低学年を対象に、いろいろな道具を使って体を動かす事を 楽しみながら、スポーツが大好きな子供たちを育成します。 (対象:幼児クラス/年中・年長園児、ジュニアクラス/小学1~3年生)
3	ストレッチ教室	平成31年4月~ 令和2年3月	フィットネスルーム	トレーニングルーム利用者を対象に無理なく体を動かして、柔軟に運動できる 健康な身体づくりを実施します。
4	50歳からのいきいき運動教室	平成31年4月~ 令和2年3月	アリーナ	ストレスによる身体の不調を訴える方が多い昨今、コンディショニングを中心とした運動で本来身体が持っている当たり前の自然な状態を取り戻すことを目指します。
5	西日本クライミング選手権 シーハットカップ2019 <共催事業>	令和元年 6月16日(日)	サブアリーナ	東京オリンピックの競技に採択され人気急上昇。シーハットの特長的施設を利用した恒例スポーツイベントとして西日本エリアを対象に参加者を募り開催します。
6	夏休みかけっこ教室	令和元年 7月22日(月)~24日(水)	アリーナ	走ることはスポーツの基本です。速く走るコツを3日間かけて体で覚えて、スポーツが大好きな子供たちを育成します。小学1・2年生と3・4年生のクラスを実施。
7	ランニングクリニック	令和元年度	陸上競技場	アジア大会女子マラソン2位の野上恵子選手が所属する十八銀行女子陸上部の皆さんを講師に迎え、トップアスリートから直接学べるクリニックを開催します。

#### ②自主事業(文化事業)

2	自主事業(文化事業)			
	事業名	開催期日	場所·会場	内 容
1	会員招待企画 『ひだまりの詩』藤田恵美 アコースティックコンサート	平成31年4月22日(月) 19時開演	さくらホール	シーハットクラブ会員を招待する企画。「ひだまりの詩」でNHK紅白歌合戦に 出場したLe Couple(ルクプル)のボーカル藤田恵美によるコンサート。
2	長崎OMURA室内合奏団 第27回大村定期演奏会 <共催事業>	令和元年5月18日(土) 14時開演	さくらホール	さくらホールで2度目となる世界的ヴァイオリン奏者堀米ゆず子と共演。プログラム:バッハ/プレリュードとフーガト短調BWV539、モーツァルト/ヴァイオリン協奏曲第3番ト長調K. 216、モーツァルト/交響曲第40番ト短調K. 550
3	歌劇 ザ・レビュー ハウステンボス 大村公演	令和元年6月29日(土)	さくらホール	今年で3回目。ハウステンボスで人気の"歌劇 ザ・レビュー ハウステンボス"が今年も華麗で豪華なレビューショーをお届けします。
4	ミュージカルワークショップ	令和元年 7月26日(金)~28日(日)	リハーサル室	オリジナル市民ミュージカルの上演を目標に、歌やダンス、身体表現でミュージカルの楽しさを体感できるワークショップを開催します。
5	OMURAミュージック・キャンプ <共催事業>	令和元年 8月15日(木)~18日(日)	さくらホール	東京芸術大学教授松原勝也氏をはじめ一流の講師と合奏団メンバーによる補助講師が県内で弦楽器を学んでいる子供たちに3日間集中指導して、その成果を最終日にコンサートとして披露します。
6	トミカ博 in NAGASAKI 〜さあ、はじまる! ゆめのトミカワールド!!〜	令和元年 8月23日(金)~9月1日(日)	メインアリーナ	3年ぶり3回目の開催。ちびっ子達が大好きなトミカが大集合!大人も心躍る懐かしの車から話題の新型車まで、会場中にトミカがあふれます。体験コーナーやゲームも充実。シーハットおおむらがゆめのトミカワールドに大変身します。
7	オーケストラで聴く 「映画&ミュージカル」の 名曲たち	令和元年9月21日(土) 14時開演	さくらホール	長崎OMURA室内合奏団が映画音楽とミュージカル音楽の名曲を演奏し、 オーケストラで聴く楽しさを伝えます。
8	第23回大村寄席 風間杜夫 独演会	令和元年 11月4日(月·祝)	さくらホール	俳優として活躍する風間杜夫さんが得意の落語を披露する。豊富な経験を活かした知性と笑いに富んだ枕から始まる風間流古典落語は、本職の落語家をも唸らせる。
9	渡辺貞夫JAZZライブ	令和元年11月8日(金)	さくらホール	日本を代表するジャズサックス奏者渡辺貞夫が、気鋭のミュージシャンらと響演。世界のナベサダと凄腕プレイヤー達のサウンドで特別な夜を演出します。
10	長崎OMURA室内合奏団 第28回大村定期演奏会 <共催事業>	令和元年12月20日(金) 19時開演	さくらホール	バンベルク交響楽団首席ホルン奏者だった水野信行と共演。 プログラム: バッハ/トッカータ、アダージョとフーガ ハ長調BWV564 モーツァルト/ホルン協奏曲第4番 変ホ長調 K. 495 モーツァルト/交響曲第41番 ハ長調 K. 551
11	映画上映会 シーハットシネマ	令和2年2月	さくらホール	レンタルDVDや動画配信サービスが普及したことで、わざわざ映画館まで行かず各家庭で映画を見ることが日常となっています。映画館で映画を鑑賞する魅力を伝えたい、さあ、スクリーンで映画を!
12	会員招待企画コンサート	令和2年3月	さくらホール	シーハットクラブ会員の継続並びに新規加入を促進するために行うイベント。
13	シーズンコンサート	令和元年度	さくらホール	芸術文化の裾野を広げること目的に、日頃より研鑚を積んでいる演奏者・団体にその成果を披露する場を提供し、市民の方々が気軽に音楽を楽しめる機会を創出します。

## 2 収支予算書

## <u>令和元年度</u> 予算書 (正味財産増減計算書)

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科目		本年度予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	Ε	1,000 ]	[ 1,000 ]	[ 0 ]
② 受託事業収益	Г	220,142,736 ]	[ 217,435,896]	[ 2,706,840 ]
③ 自主事業収益	Ε	14,190,000 ]	[ 24,303,000]	[ △ 10,113,000 ]
④ 雑収益	Г	154,000 ]	[ 152,000 ]	[ 2,000 ]
経常収益計		234,487,736	241,891,896	△ 7,404,160
(2) 経常費用				
① 事業費	Ε	233,422,906 ]	[ 240,852,096 ]	[ △ 7,429,190 ]
② 管理費		1,064,830 ]	[ 1,039,800 ]	[ 25,030 ]
経常費用計		234,487,736	241,891,896	△ 7,404,160
当期経常増減額		0	0	0
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計		0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計		0	0	0
当期経常外増減額		0	0	0
当期一般正味財産増減額		0	0	0
一般正味財産期首残高		7,699,681	7,567,583	132,098
一般正味財産期末残高		7,699,681	7,567,583	132,098
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額		0	0	0
指定正味財産期首残高		2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産期末残高		2,000,000	2,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高		9,699,681	9,567,583	132,098

# 令和元年度 予算書 (正味財産増減計算書·小科目表示)

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位:円)

科目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部 (1)経常収益			
① 基本財産運用益	[ 1,000 ]		
基本財産受取利息 ② 受託事業収益	1,000	1,000	0 700 040 ]
は	[ 220,142,736 ] 216,670,000	[ 217,435,896 ] 214,038,000	[ 2,706,840 ] 2,632,000
管理業務受託料収益	3,472,736	3,397,896	74,840
③ 自主事業収益 受取会費	[ 14,190,000 ]		$[ \qquad \triangle 10,113,000 \ ]$
入場料収益	900,000 9,190,000	900,000 7,352,000	1,838,000
参加料収益	2,730,000	2,793,000	$\triangle$ 63,000
受託料収益 受取補助金収益	0 1,000,000	8,750,000 4,100,000	$\triangle$ 8,750,000 $\triangle$ 3,100,000
販売手数料等収益	370,000	408,000	△ 38,000
<ul><li>④ 雑収益</li></ul>	[ 154,000 ]		
受取利息 雑収益	2,000 152,000	2,000 150,000	0 2,000
経常収益計	234,487,736	241,891,896	△ 7,404,160
(2) 経常費用 ① 事業費	[ 233,422,906 ]	[ 940 9E9 006 ]	Γ Λ 7 420 100 ]
ひ 争来賃	[ 233,422,906 ] 6,682,500	[ 240,852,096 ] 6,682,500	$\begin{bmatrix} & \triangle 7,429,190 \end{bmatrix}$
給料手当	69,348,780	68,389,290	959,490
賃金 退職給付費用	7,428,000 520,740	7,425,000 0	3,000 520,740
福利厚生費	13,405,850	13,221,740	184,110
旅費	1,736,210	2,183,230	$\triangle$ 447,020
光熱水費 修繕費	50,641,000 9,808,000	50,175,000 11,466,000	$466,000$ $\triangle 1,658,000$
消耗品費	6,277,490	5,589,200	688,290
燃料費 食糧費	301,000 341,000	292,000 275,000	9,000 66,000
及種類 通信運搬費	1,401,830	832,900	568,930
手数料	931,190	713,210	217,980
保険料 印刷製本費	632,000 1,465,200	580,500 1,080,250	51,500 384,950
諸謝金	140,000	25,000	115,000
公演料	10,186,000	6,473,000	3,713,000
広告宣伝料 委託料	726,000 39,697,500	638,000 54,705,500	$88,000$ $\triangle 15,008,000$
使用料及び賃借料	3,052,710	2,619,900	432,810
負担金補助及び交付金 租税公課	222,000 8,477,906	219,000 7,265,876	3,000 1,212,030
② 管理費	[ 1,064,830 ]		[ 25,030 ]
役員報酬	252,500	252,500	0 510
給料手当 退職給付費用	571,220 5,260	562,710 0	8,510 5,260
福利厚生費	106,150	105,260	890
旅費 消耗品費	1,790 17,010	1,770 16,800	20 210
食糧費	10,000	10,000	0
通信運搬費	7,170	7,100	70
手数料 印刷製本費	1,810 4,800	1,790 4,750	20 50
使用料及び賃借料	20,290	20,100	190
租税公課 経常費用計	66,830 234,487,736	57,020 241,891,896	$9,810$ $\triangle 7,404,160$
当期経常増減額	234,487,736	241,891,890	0
2 . 経常外増減の部			
(1)経常外収益 経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用		_	
経常外費用計 当期経常外増減額	0	0	0
当期在高外增减額 当期一般正味財產增減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	7,699,681	7,567,583	132,098
一般正味財産期末残高 II 指定正味財産増減の部	7,699,681	7,567,583	132,098
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高 指定正味財産期末残高	2,000,000 2,000,000	2,000,000 2,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	9,699,681	9,567,583	132,098

# **令和元年度** 子算書内訳表

(正味財産増減計算書内訳表) 平成31年4月1日から令和2年3月31日まで (単位:円) 220,142,736 233,422,906 14,190,000 1,064,830 234,487,736 0 154,000 234,487,736 2,000,000 2,000,000 7,699,681 7,699,681 9,699,681 <□ 内取消部引出 1,000 2,000 1,061,830 1,064,830 1,064,830 10,535,011 2,000,000 2,000,000 1,064,830 10,535,011 12,535,01111110 よる 涆 0 219,080,906 232,772,906 14,190,000 0 0 0 0 0 152,000 233,422,906 232,772,906  $\triangle$  650,000  $\triangle$  2,835,330  $\triangle$  2,835,330  $\triangle$  2,835,330 650,000 21,255,000 ] 14,190,000 5,344 0 0 0 5,344 5,344 0 0 14,190,000 21,255,000 7,065,000  $\triangle$  7,065,000 Щ 0 2,875,200 ] 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 2,875,200 2,875,200 0  $\triangle$  52,247 2,875,200  $\triangle$  52,247 総合運動公園  $\triangle$  52,247 その他会計 (受託事業) 597,536 ] 松山アニスコート 0 0 0 0 0 0 0 597,536 597,536 597,536 0 100 100 100 0 38,245,000 0 38,245,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 38,245,000 38,245,000  $\triangle$  1,157,203  $\triangle$  1,157,203  $\triangle$  1,157,203 体育施設 169,800,170 ] 177,363,170 0 体育文化センター 0 0 0 0 0 152,000 169,800,170  $\triangle$  7,715,000 0  $\triangle$  1,631,324 0  $\triangle$  1,631,324 177,515,170 7,715,000  $\triangle$  1,631,324 650,000 1 実施事業等会計 0 0 0 0 0 0 0 0 650,000 650,000650,000 ーハット感謝デ (継続事業)  $\triangleleft$ 当期一般正味財産増減額 当期指定正味財産増減額 一般正味財産期首残高 一般正味財産期末残高 指定正味財産期首残高 指定正味財産期末残高 当期経常外増減額 指定正味財産増減の部 一般正味財産増減の部 当期経常増減額 ① 基本財産運用益 Ш 他会計振替額 正味財産期末残高 ② 受託事業収益 2. 経常外増減の部 ③ 自主事業収益 経常外収益計 経常外費用計 1. 経常増減の部 (1) 経常外収益 (2) 経常外費用 経常収益計 経常費用計 (1) 経常収益 (2) 経常費用 ④ 雑収益 ① 事業費 ②管理費 食  $\blacksquare$ Ħ

	実施事業等会計			その他会計	14分計				内部	1
車	(継続事業)			(受託事業)	事業)			法人会計	取引	令
	ツーハット感謝ゲー	体育文化センター	体育施設	松山テニスコート	総合運動公園	自主	4 小		湯	
1 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
① 基本財産運用益	[ 0 ]	]	0 ]		0 0	0	0 0	1,000 ]		1,000 ]
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	1,000		1,000
② 受託事業収益	[ 0 ]	[ 177,363,170 ]	38,245,000 ]	[ 597,536]	[ 2,875,200 ]	. 0 ]	219,080,906	[ 1,061,830 ]		220,142,736 ]
指定管理受託料収益	0	177,363,170	38,245,000	0	0	0	215,608,170	1,061,830		216,670,000
管理業務受託料収益	0	0	0	597,536	2,875,200	0	3,472,736	0		3,472,736
③ 自主事業収益	[ 0 ]	] [ 0 ]	0 ]	[ 0 ]	0 1	[ 14,190,000 ]	[ 14,190,000 ]	0 ]		14,190,000 ]
受取会費	0	0	0	0	0	900,000	900,000	0		900,000
入場料収益	0	0	0	0	0	9,190,000	9,190,000	0		9,190,000
参加料収益	0	0	0	0	0	2,730,000	2,730,000	0		2,730,000
例託	0	0	0	0	0	0	0	0		0
受取補助金収益	0	0	0	0	0	1,000,000	1,000,000	0		1,000,000
販売手数料等収益	0	0	0	0	0	370,000	370,000	0		370,000
④ 雑収益	[ 0 ]	[ 152,000 ]	0 ]	[ 0 ]	0 1	0	152,000	2,000 ]		154,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	2,000		2,000
雑収益	0	152,000	0	0	0	0	152,000	0		152,000
経常収益計	0	177,515,170	38,245,000	597,536	2,875,200	14,190,000	233,422,906	1,064,830		234,487,736
<ul><li>① 事業費</li></ul>	[ 650,000 ]	16	38,245,000 ]	[ 597,536]	[ 2,875,200 ]	21,255,000 ]	[ 232,772,906 ]	[ 0 ]		233,422,906 ]
役員報酬	0	6,682,500	0	0	0	0	6,682,500	0		6,682,500
給料手当	0	56,550,780	10,102,000	459,000	2,237,000	0	69,348,780	0		69,348,780
賃金	0	2,742,000	4,686,000	0	0	0	7,428,000	0		7,428,000
退職給付費用	0	520,740	0	0	0	0	520,740	0		520,740
福利厚生費	0	10,508,850	2,429,000	89,000	379,000	0	13,405,850	0		13,405,850
旅費	75,000	177,210	0	0	0	1,484,000	1,661,210	0		1,736,210
光熱水費	0	39,942,000	10,699,000	0	0	0	50,641,000	0		50,641,000
修繕費	0	7,587,000	2,221,000	0	0	0	9,808,000	0		9,808,000
消耗品費	20,000	1,683,990	3,440,000	0	14,000	1,089,500	6,227,490	0		6,277,490
燃料費	2,000	37,000	253,000	0	6,000	0	296,000	0		301,000
食糧費	20,000	0	0	0	0	291,000	291,000	0		341,000
通信運搬費	2,000	709,830	122,000	0	0	565,000	1,396,830	0		1,401,830
手数料	5,000	179,190	27,000	0	0	720,000	926,190	0		931,190
保険料	10,000	266,000	182,000	0	0	174,000	622,000	0		632,000
印刷製本費	20,000	475,200	0	0	0	940,000	1,415,200	0		1,465,200
諸謝金	0	0	0	0	0	140,000	140,000	0		140,000
公演料	0	0	0	0	0	10,186,000	10,186,000	0		10,186,000
広告宣伝料	50,000	0	0	0	0	676,000	676,000	0		726,000

	実施事業等会計			その他会計	1会計				内部	
科	(継続事業)			(受託事業)	事業)			法人分計	取引	台
	シーハット感謝デー	体育文化センター	体育施設	松山テニスコート	総合運動公園	自主	4 小		消去	
委託料	200,000	32,891,000	1,948,000	0	0	4,658,500	39,497,500	0		39,697,500
使用料及び賃借料	150,000	2,008,710	576,000	0	0	318,000	2,902,710	0		3,052,710
負担金補助及び交付金	0	222,000	0	0	0	0	222,000	0		222,000
租税公課	0	6,616,170	1,560,000	49,536	239,200	13,000	8,477,906	0		8,477,906
② 管理費	[ 0 ]	0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0	[ 0 ]	[ 1,064,830 ]		[ 1,064,830 ]
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	252,500		252,500
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	571,220		571,220
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	5,260		5,260
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	106,150		106,150
旅費	0	0	0	0	0	0	0	1,790		1,790
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	17,010		17,010
食糧費	0	0	0	0	0	0	0	10,000		10,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	7,170		7,170
手数料	0	0	0	0	0	0	0	1,810		1,810
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	4,800		4,800
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	0	0	20,290		20,290
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	66,830		66,830
経常費用計	650,000	169,800,170	38,245,000	597,536	2,875,200	21,255,000	232,772,906	1,064,830		234,487,736
当期経常増減額	$\triangle$ 650,000	7,715,000	0	0	0	$\triangle$ 7,065,000	650,000	0		0
2. 経常外増減の部(1) 窓舎をにま										
(1) 酷毛外收值 経道外权益計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用										
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0		0
他会計振替額	[ 650,000 ]	$[\triangle 7,715,000]$	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 7,065,000 ]	$\square$ $\triangle$ 650,000 $\square$	[ 0 ]		[ 0 ]
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0		0
一般正味財産期首残高	0	$\triangle$ 1,631,324	$\triangle$ 1,157,203	100	$\triangle$ 52,247	5,344	$\triangle$ 2,835,330	10,535,011		7,699,681
一般正味財産期末残高	0	$\triangle$ 1,631,324	$\triangle$ 1,157,203	100	$\triangle 52,247$	5,344	$\triangle$ 2,835,330	10,535,011		7,699,681
Ι 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	2,000,000		2,000,000
指定正味財産期末残高	0	0		0	0	0	0	2,000,000		2,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	0	$\triangle$ 1,631,324	$\triangle$ 1,157,203	100	$\triangle$ 52,247	5,344	$\triangle$ 2,835,330	12,535,011		9,699,681